## SDGs宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2023 年 1 月 19 日

## 事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の(又は中長期的な)あるべき姿

環境を考えて木材にこだわり、災害に強く、住む人の健康を考え、長持ちする建物づくりを提案する。

## 事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動

国産及び北欧の木材を使用することによりカーボンニュートラルの特性による環境負荷を考えた建築会社をめざす。弊社の特 徴である丸太組工法(ログハウス)の推奨と認知度アップの展示会開催を心掛ける。

徴である丸太組工法(ログハウス)の推奨と認知度アップの展示会開催を心掛ける。 								
目標に関連する取組内容								
ゴール	2022 年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2023 年12月31日までの取組目標					
3 TOTAL	天然素材の木材を使用した建築を行 う。 年1回全社員の健康診断の実施。	天然素材である欧州材を使用するログ ハウス建築により健康的なリラックス 効果のある居住空間を提供。 年1回全社員の健康診断の実施。	引き続き天然素材の木材を使用した建築を行う。 年1回全社員の健康診断の実施の継続					
4 Marianti	Web会議の活用による意見交換、業者 主催による研修会への積極的参加。資 格取得に向けての教育、補助の実施。		業者主催の研修会への参加継続、資格 取得に向けての教育、補助の実施					
8 24.000 			社員による業務改善案の募集					
11 55505*	行い、適切なメンテナンスをし、長持	天然素材を使用した建築、またメンテナンスを行うことによる長く住み続けれらる住宅づくり。地域の防災訓練において資格を活用した積極的参加。こども110番運動への継続参加。	地域に根差した企業として継続した地域活動への参加、天然素材の使用した 建築、適切なメンテナンスによる長持ちする住宅づくり					
12 3340	天然素材の材料を使用した建築を行い、引き渡し後の適切なメンテナンス をする。	天然素材の材料を使用した建築、また 定期的なメンテナンス	天然素材の材料を使用した建築、定期 的なメンテナンスの継続					
13 modrae	天然素材の材料を使用による災害に強いまちづくりの提案	耐火認定の木材使用、また耐震等級3 を取得し、品質の高い住宅の建築	天然素材の使用による災害に強いまち づくりの提案					
15 #55*** 	フィンランド産の木材使用による年間 5棟目標。	フィンランド産の木材による年間3棟 の実績。	ウッドショックの影響によりフィンランド産の木材による年間3棟の目標					

## (記載上の注意)

- 1 取組目標は**3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載**してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は 関連事業者等の名称		株式会社 ヒラ	デホーム	ズ	
			本社が届け出る場合は、事業所(支店・営業所等)の数			
2	業	種	2. 建設業			
3	従業員	(構成員)数	9 人			
4	代表者 職・氏名	職	名	代表取締役		
		氏	名	大井 英生		
5	所 在 地	〒 422−8047				
		静岡市駿河区中村町5番地				
6	ホーム~	ページURL	https://www.hidehomes.jp			